



獨協埼玉高等学校

DOKKYO SAITAMA SENIOR HIGH SCHOOL

DOKKYO SAITAMA

気づき、考え、行動し そして「自分」を 生きていく。

ここであなたが伸ばすのは
「知識を知恵に変える力」。

自ら気づき、学ぶ人になるために。
自由で独創的な発想と、挑戦する精神を育むために。
本校では「教える」だけでなく、
「引き出す」機会を大切にしています。

楽しく、安全で、安心できる環境を整え、
一人ひとりの個性と向きあい、対話する3年間。

この豊かな学び舎から、
自ら気づき、考え、行動できる若者たちが
巣立っていきます。



D
S
SEN

MESSAGE

のびやかな校風の中、 生徒の可能性をひきだす 本気の「全人教育」。

獨協埼玉高等学校は、創立以来、「全人格的な人間形成」を教育理念としてかかっています。高校の3年間を通じて、生徒の皆さんには、「自ら考え、判断し、行動することのできる若者」へと成長してほしい。それが本校の願いです。

それぞれ異なる個性をもった生徒が、自らの可能性を花開かせるために、どのような教育や機会を得るべきか。どのような環境があれば学生生活を謳歌できるかを、本校は本気で考えつづけてきました。

その証拠に、本校は中学3年間と高校入学時にはコース分けをしていません。生徒の学びや関心を、早いうちから一つの価値観に偏ったカテゴリに押し込むのではなく、幅広い学びと体験を通じて、自ら考え、選択してほしいからです。

正直に言えば、受験向けに知識をつめこむ学習はとても効率的です。しかし本校が真にめざすのは、生徒の皆さんが、ひとりの人間として将来にわたって成長しつづける、核心となる力を育むことです。そのために、一人ひとりの生徒と誠実に向き合い、「本気の全人教育」ととりくむ場であること、そしてこの理念を信じて生徒を応援し、導く先生たちがいることが、本校の魅力であると私は考えています。

約80,000㎡に及ぶ緑豊かなキャンパスは、数々のスポーツ施設や6万冊の蔵書を誇る図書館などが整備され、日々の授業やクラブ活動、多彩な行事のステージとなります。学校生活の主導権は皆さんにあります。こののびやかな学び舎で、あなたが自らの可能性に気づき、その先の人生を選びとる力を身につけてくれることを、心から願っています。



第8代校長

成瀬 博文

DOKKYO SAITAMA SENIOR HIGH SCHOOL

沿革

DOKKYO HISTORY

明治16年 獨逸学協会学校創設

西欧の文明文化と積極的な交流を図るために明治14(1881)年に設立された獨逸学協会を母体として、明治16(1883)年に獨逸学協会学校が開校しました。これが本学園の源です。



獨協学園中興の祖
天野 貞祐

学制改革による獨協中学・高校の発足を機に昭和27(1952)年、母校出身の哲学者・文学博士の天野貞祐が校長に就任。「すべての生徒に自信と矜持を抱かしめ、各自の天分を開発する」という彼の教育理念は現在も受け継がれています。

獨協学園の歴史

- 1881 西欧の文明文化との積極的交流を図るために獨逸学協会が設立される。
- 1883 獨逸学協会学校(旧制獨協中学校)が開校。初代校長に西周が就任。
- 1884 ドイツ人のレーマン、ブツェルを教員として委嘱。生徒総数は207名。
- 1893 普通科を獨逸学協会学校中学と改称し、東京府知事の認可を受ける。
- 1895 旧制帝大・旧制高校の制度が完備してきたため、専修科を廃止。
- 1948 6・3・3・4制に変更する学制改革によって獨協中学校・高等学校が発足。
- 1952 哲学者・文学博士で文部大臣を辞去した天野貞祐が第13代校長に就任。
- 1964 天野貞祐を初代学長として獨協大学を設立。
- 1973 医学界へ多くの人材を輩出してきた実績と伝統から獨協医科大学を設立。
- 1980 「開拓・創造・信愛」という校訓のもと、獨協埼玉高等学校を開校。
- 1983 学園創立100周年記念式典を実施。写真集「目で見える獨協百年」を作成。
- 1987 姫路市と本学園による全国初の「公私協力方式」で姫路獨協大学を設立。
- 1997 獨協中学・高等学校で完全中高一貫制がスタート。
- 1998 獨協中学・高等学校の新校舎が完成。
- 2001 中高一貫教育による教育内容の充実を図るため、獨協埼玉中学校を開校。
- 2006 姫路獨協大学医療保健学部を新設。獨協医科大学日光医療センター開院。

獨協埼玉の 外国語教育

英語担当

坂本 玄教諭

2025年度
イギリス語学研修に参加
M.K.さん

獨協のルーツは、ドイツの文化と学問を学ぶことを目的に設立された、獨逸学協会学校。この伝統を受け「語学の獨協」と称されるほど、語学教育に力を入れています。英語の授業では「リスニング」「音と文字の一致」「音読」「穴あき音読」「リテリング」の切り口で、1冊の教科書を1年に5回使う5ラウンドシステムを採用。ネイティブ英語講師も在籍し、検定の推奨、海外研修などを通じて、語学力とグローバル感覚を磨き上げています。

MESSAGE

「好き」を世界と語りたい！

イギリス語学研修で体感した言葉のチカラ。

世界との接点

語学に興味をもったきっかけは、
趣味だった

中学時代にイギリスの音楽やサッカーにはまり、語学に強い学校に……と進路を検討していました。いくつか候補があった中から本校に決めた理由は、母やいとこが卒業生であったことと、学校見学で感じたのびのびとした雰囲気のよさ。いざ入学してみても、クラスメイトや先生との間に壁がなく、なんでも気軽に相談できる風通しの良さがあります。

不安と大きな期待を抱き、
憧れのイギリスへ！

ここで3年間語学力を鍛えまくるぞと意気込んでいた僕にとってラッキーだったのは、従来の海外研修に加えて、語学研修の行き先がイギリスに変わったことでした。家族に相談し、即決でエントリーを決めて日本を飛び立ったのは、2年生の初夏。憧れのイギリスで、僕の言葉は通じるのかと不安もあったけれど、期待いっぱいの旅立ちでした。

文化を学び、趣味を通して
言葉でつながる15日間

研修地となったのは、イギリスの古都バース。ローマ時代から続く温泉と、18世紀の石造りの街並みで世界遺産に指定される街です。ここで約15日、ホームステイしながらスクールに通い、言葉と文化を同時に学びました。ステイ先には同年代の兄弟がいて、あちらはアジアのドラマや小説にはまっており、こちらはサッカーや音楽が好き。お互いの趣味について英語で話しあえたことは、とても自信になりました。

外国語を学びたい、本当の理由に
気がついた語学研修

バースはこじんまりとした街ですから、最初の1週間でもう地図が頭に入り、あと1週間は自由に歩き回れるようになりました。オフ日に獨協生数人で計画を練り、電車で2時間ほどのカーディフまで遊びに行ったのも楽しい思い出です。道行く人が僕らの着たユニフォームを

見てサムズアップしてくれたり、好きな選手について話したりと、愉快的なコミュニケーションがたくさんとれました。単にテストでいい点を取るためではなく、「好きなこと」を世界の人と話したいから、僕は外国語を学びたいんだ。改めてそう感じた体験になりました。



夕暮れのバースで現地の語学学校のスタッフと記念撮影



新緑の中で現地の自然に触れるボート体験

国際交流プログラム

日常の延長にあることで、
海外訪問や留学がより身近に

1、2年生を対象としたニュージーランドターム留学、2年生の希望生徒を対象としたイギリス語学研修のチャンス을設けています。加えて、オーストラリアとドイツにある2つの海外姉妹校と、互いの学校を訪問する「交換留学」を隔年で実施。海外訪問を特別なものではなく、身近なものとして体験できるのが大きな特長です。

ニュージーランドターム留学

対象 | 1・2年 | 期間 | 2ヵ月
中期留学で語学力急成長
留学経験は進学評定にもプラス

ニュージーランド北島のハミルトンや首都オークランドの高校に、1校につき約3名の生徒を派遣する約2か月の正規留学を行っています。現地学生との授業と交流に加えて、ホストファミリーと過ごす英語漬けの2か月が、生徒たちの語学力とコミュニケーション力を大きく成長させます。



イギリス語学研修

対象 | 2年 | 期間 | 2週間
イギリスの古都バースで学び
英国文化を吸収する2週間

夏休み期間中の2週間、世界中から学生が集まるイギリスの語学学校で英語を学びます。舞台はローマ時代からの史跡が残り、世界遺産に登録されている古都バース。生徒は現地の家庭にホームステイし、言葉だけでなく様々なアクティビティや観光を通じてイギリス文化を体験します。



交換留学

対象 | 1・2年 | 期間 | 2週間
独豪の姉妹校との相互交流で
互いに深める学びと経験

ドイツとオーストラリアに20年来の姉妹校があり、それぞれ隔年での相互交流を続けています。3月には本校生徒が留学に赴き、授業や国内研修を体験。9月には姉妹校から来日した生徒たちが授業に参加し、ホームステイしながら言語や文化を学びます。また、本校では選択科目でドイツ語が履修できます。



グローバルスタディーズ プログラム(GSP)

これからの日本、世界を担う若者を対象に、日本国内の大学で学ぶ学生・院生と4日間にわたり共同プロジェクトやディスカッションを行います。本校では高校1年生全員が参加し、異文化への理解力、英語力向上を目指します。校内にしながらネイティブの学生と交流し、活きた英語に触れる貴重な機会となっています。

全国の大学生との共同プロジェクトで
対話力を磨く、校内での4日間

高校1年
全員参加



常駐のネイティブ英語講師

日常的な対話を通じ、言葉と文化を吸収する

本校には現在4名のネイティブ英語講師が常駐しています。授業以外でも交わされる日常会話を通じて、生徒たちは受験英語を超えた実践的な英語力を身につけます。英語でのコミュニケーションにつきものの抵抗感や照れも、自然と払拭されていきます。



獨協埼玉の 理系教育

「語学の獨協」のイメージが強い本校ですが、実は理系教育にも力を入れており、着実に実績を積み上げています。受験向けの座学にとどまらない、実験を重視した理科教育は、学生の進路選択にも大きな影響を与えています。

さらに系列校として獨協医科大学があるため、高大連携プログラムで在学中から医大の講義を受けることができるなどの手厚いサポートを通じて、将来の可能性を広げています。

MESSAGE

医大進学とクラブ活動。自ら選んだ未来へ、妥協せずに貫き通した6年間。

**獨協医科大学がある強みに惹かれ、
文武両道の6年間を送る！中学受験
から目指した、未来への一歩。**

母が看護師をしている影響で医学に興味を持った私は、家から近く、系列に医科大があるという理由で獨協埼玉中学校を受験しました。同時に大好きなテニスにも打ち込むため、文武両道の6年間を送る。それが目標になりました。

**熱意ある理科実験授業と丁寧な
指導で、理系教科が大好きに！**

在校中の約2年半はコロナ禍のさなか。それでも先生たちが本当に丁寧に授業の準備をし、つまずきそうになった時には速やかに手を差し伸べてくれたことが、今ではよい思い出になっています。

中でも、中高を通してご指導いただいた理科の伊藤先生は「教科書に載っている実験はすべてやる！」という熱意があって、私が理系教科を大好きになるきっかけをくれました。

生物選択の生徒に体験させるため、生

体管理に苦労しながら見せてくださったウニの受精の実験は、特に印象に残っています。

**高大連携プログラムによる
獨協医科大学での経験で、さらに
医学への興味が広がった。**

その他にも、中学3年の時に獨協医科大学との高大連携プログラムが始まり、大学での学びのイメージが具体的になったのは得難い経験になりました。それまで、テニスをしていたことから漠然と整形外科医になる姿を思い描いていましたが、この時出会った指導教授のお話から、病理学にも興味が湧いています。

**獨協埼玉ならではの事前準備。
獨協埼玉だから自信がついた。**

受験に際しても、実力不足な科目については席を最前列に移し、何度も面接につきあっていただくなど、きめ細かなサポートを受けて本番に臨むことができました。

同期で受けた3人が全員合格し、共に進学できたこと。そして系列校生だけが受けられる事前スクーリングによって、大学生活をあらかじめイメージして新生活をスタートできることは、獨協埼玉生だからこそそのメリットだと思います。

中学受験時に自ら定めた目標を、6年間妥協せずに貫き通すことができました。この自信を糧に、医師を目指して歩み続けていくつもりです。



漢方薬の成分を抽出し、確認する化学実験



医科大見学会でドクターヘリを見学

理科実験授業の概要

科学を身近に感じられるよう、楽しさを重視した実験や体験型の学習で、生徒の学習意欲を高めます。基礎知識や計算力の習得を土台に、対話と考察を重ね、単なる暗記にとどまらない「事象の原理」に深く踏み込み、豊かな学びを実現します。



楽しさと体験を大切に理科実験授業

POINT 01 実験・体験を重視した理科授業	基礎知識や計算力の定着を図りつつ、身近な事象への気づきや実験を通じて科学的探究心を高めていきます。学びの場は実験室にとどまりません。教室や校内のあらゆる場面を活用し、「見て、触れて、体感する」機会を豊富に用意。五感を通じた理解を何よりも尊重しています。
POINT 02 原理を追求する理科の学び	理科が単なる暗記科目にならないよう、基礎を重んじながらも「なぜそうなるのか」というプロセスを重視した授業を展開しています。担当教員は、問いと対話を設計するファシリテーターとなって、生徒が事象の仕組みや理由を根本から理解できるように導きます。
POINT 03 思考力を育むグループワーク	確かな知識の習得を前提に、グループワークを積極的に導入しています。生徒同士が意見を交わし、多角的な視点で考えを深めるプロセスを共有。答えに至るまでの「過程」を丁寧に辿ることで、自ら論理的に考える力を着実に育てていきます。

未来への懸け橋プログラム (理系)

併設校である獨協医科大学との高大連携企画「いがくへのいざない」として、大学や附属病院での体験授業、オンライン講義を実施しています。本プログラムへの参加者からは、毎年のように医学の道へと進む生徒が現れています。

埼玉医科大学 教授による体験授業

「骨の難病」についての講義と 医学の道へのアドバイス

2025年秋の体験授業では、獨協埼玉高校1期生で、現在埼玉医科大学でゲノム基礎医学を指導する片桐岳信教授が来校。専門とする「骨の難病」についての講義と、医学を志した頃の経験や、後輩へのアドバイスなどをいただきました。



専門的な話のほか、文系理系にかかわらず、自身の進路を決める際に参考になる講義をしていただきました。

理系難関大学との連携

訪問を通じて、理系分野の 講義や体験学習を実施

筑波大学、東京理科大学、環太平洋大学などの理系難関大学と連携し、生徒の興味・関心を高める取り組みを行っています。生徒による学校訪問をはじめ、各大学の先生が本校を訪れ、講義や体験型実習を行う機会を設けています。



東京理科大学見学会／研究内容実演・体験時間（工学部 機械工学科 小林研究室「マッスルスーツ」）

卒業生座談会

先輩との対話によって 自分の未来を考える

本校OBを囲んでお話を伺います。2026年1月には人気の高い国家公務員・地方公務員・医療系公務員をはじめ、IT企業などに就職した先輩を招きました。率直な質疑応答を通じ、多彩な職種や働き方を知る貴重な機会となりました。



卒業生と在校生が真摯に向き合いながら、進路と未来について真剣かつ和やかに語り合います。

埼玉医科大学

大学からのメッセージ / MESSAGE FROM PARTNER UNIVERSITY

自分のやりがい、誰かの役に立つ。そんな学びを大学で

大学は自ら主体的に学ぶところ。自分が学びたいことを、どこまでも深められる場や材料、人が揃っているのが大学です。さらに、「自分がやりたいことを、誰かのために役立てるには」という視点があれば、新たな世界が見えてくるかもしれません。理系領域には、シンプルで客観的・論理的なモノの考え方が求められます。さまざまな事柄に「なぜだろう？」と考え、説明できる仮説を立てる習慣を身につけてください。

埼玉医科大学 医学部 ゲノム基礎医学 | 片桐岳信 副学長・教授 |



獨協埼玉の 総合探究

近年本校が力を入れている「勉強だけではない人間形成」へのチャレンジとしてスタートした「総合探究」。

自分たちを取りまく社会やコミュニティを見つめ、課題を発見し、解決の道を模索する機会を設けることで、自ら考え、判断することができる若者を育てていこうという、ユニークなプログラムです。

数学担当
熊谷 正太教諭

2025年度
高校1年
Y.Y.さん

2025年度
高校1年
O.Y.さん

MESSAGE

社会やコミュニティを見つめ直し、
課題発見と解決への道を自ら考え、導き出す。

地域を見つめ、グループ内
での役割に気付いた。

Y.Y.さん



話し合いの中で、自らの
思考が深まる手応え。

O.Y.さん



クラスの垣根を超えて行うグループワーク！

語学以外で興味深く取り組めた、自発的な総合探究

看護師を目指しているため、ドイツ語を学べる学校に……と高校受験で入学してきました。語学については期待通りでしたが、その他に興味深く取り組んだのが「総合探究」の授業です。4つのテーマの中から自分が興味のあるテーマを決め、クラスを超えた初対面の数人がグループを組んで課題に挑むのですが、私たちのグループは「住みたい街に居場所を作る」というテーマを選択。自分が街にあってほしいのはどんな機能かを考えた結果「図書館」になり、利用促進のため街の中で人が集まる場所はどこかとリサーチして「スーパーの中に図書館を」という方針が決まりました。

プランを立て、実現までの道筋を考え、発表までこぎつけ、着眼点の良さを褒められた時にはとても嬉しかったです。グループの中で自分がどんな役割を果たすべきかを考え・実行できたことも、貴重な経験になりました。

まずは自由な発想でアイデアを出し合い、話し合う！

そこから見えた更なる課題に、思考をめぐらせた日々

私には将来、国際協力などに関わる人間になりたいという夢があり、語学力強化を目指して本校を選びました。また、クラブ活動(陸上競技部)に思いぎり打ち込みたかったので、設備・環境のよさも大きな魅力でした。入ってから知ったのですが、本校にはユニークなカリキュラムが多数あります。1年次から始まる「総合探究」もそのひとつ。

高入生と中入生が一緒に取り組むこの授業で、私は「あなたの欲しいを商品化」というテーマを選びました。初対面のメンバーですから、アイデアを出すだけで3週間もかかり、残念ながら私の提案した「信号待ちをエンタメにするゲーム」は不採用。でも、話し合う過程の中で「自分がストレスに感じているのはなにか」に気づき「どうすれば解決できるのか」「実現するにはどんな技術が必要か」と、どんどん思考が深まっていく感覚があり、とても新鮮でした。1つのアイデアに固執せず、多角的に考え続けることが探究の面白さだと感じました。

総合探究の概要

進学時にも重視される、課題発見力・解決力を鍛える

現在、大学入試にあたっては、「学力の3要素」がバランスよく評価されます。

1 知識・技能

2 思考力・判断力・表現力等(自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を表現する)

3 主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度

総合探究は、この中でも特に **2** の力を高め、大学へのアピールともなる重要な学習となります。



プロジェクターを使い、各自がプレゼンテーションを行います。

高校1年次

探究活動の基本を学び、 集団活動を通じて関心を深める

探究活動の基本スキルや問いの立て方を学びます。その後、グループワークやオープンキャンパスなどを通じて、自らが興味・関心を持つ学問領域を定め、探究活動へと進みます。
この過程が、次年度の適切な文理選択にもつながっていきます。

高校2年次

個人探究の方針を決定し、 外部への発信を実施する

1年次に行った探究活動を振り返るとともに、個人探究の方針を決定します。
2学期以降は個人探究活動を本格化させ、レポートを作成します。
学校祭や個人探究発表会などを活用し、外部への発信を意識した取り組みを行います。

高校3年次

2年間培った探究活動を、 進路へ結びつける

2年次に取り組んだ個人探究を、自身の進路と結びつけていきます。獨協大学に進学する獨協コースは全員が各自で、その他のクラスはクラスごとに、調査・分析を行います。
また3年間の集大成として、優秀者による探究発表が行われます。

ICT※機器の活用

ICT機器を活用し、進化する授業環境 ネットリテラシーを学び、柔軟な学習へ繋げる

POINT - 01

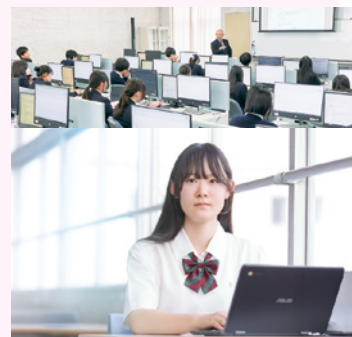
日常的に Chromebookを 活用

全生徒に学校指定のChromebookを購入していただき、通常授業はもちろん、調べ学習やレポート作成、発表など様々な場面で活用しています。日常的にパソコンを使用することで、将来的に仕事でも扱うことになるICT機器の取扱いに慣れ、リテラシーを身に付けることができます。

POINT - 02

全校に無線LANを 配置

校内のどこにいてもインターネットに接続できるよう、無線LAN環境(Wi-Fi)を整えています。



※ICT：情報通信技術 (Information and Communication Technology)

獨協埼玉の図書活用

生徒の「読みたい」「知りたい」に寄り添う 蔵書数約6万冊の図書館

本校の図書館は、蔵書数約6万冊。気軽な読み物から専門的な学術書まで、幅広いラインナップで生徒の好奇心・向学心に応えています。図書館には専任の司書2名が在籍し、読書や調査の相談にのってくれます。



レポート課題に取り組む生徒に向け、テーマ選びのヒントとなる本を司書が紹介



MESSAGE



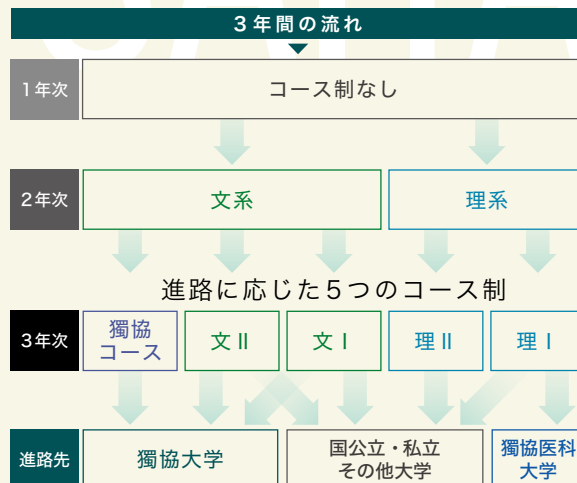
図書館事務(司書) 渡邉 千沙さん(左) 松本 貴子さん(右)

学ぶことができる人間になるには、常に疑問を持ち、知識をつけ、考える力が必要です。
この図書館は、皆さんの好奇心を刺激し、「知りたい!」「どうして?」「おもしろい!」を全力でサポートする場所。本に関してはもちろん、情報検索のコツもお教えします。

獨協埼玉の学び

課題発見力・解決力を鍛える3年間 進路目的に応じたコース選択で、合格の実現へ

中学で培った知識・経験をベースに、進むべき道を定めていく生徒たちを輝かしい未来へ導くために、丁寧にサポートする体制を整えています。



高校1年次

学びの方向性を定める

文系・理系にとらわれず全教科を学ぶことで、文理どちらでも選べるよう基礎学力を高めます。同時に個々の興味関心をとらえる適性検査を実施。夏休みには関心を持った大学について自ら調べ、秋に文理の選択を行います。また「総合探究」のプログラムを通じて「自ら考え、判断し、行動する能力」を養うほか、学習習慣を確立するの1年次です。

高校2年次

志望校を明確にする

1年次に定めた文理に分かれ、志望校を明確にしていきます。自分と向き合い、本当に学びたいことを追求するため、先生との面談や大学の出張講義などを体験し、方向性を絞り込んでいきます。志望校が定まったら、大学入学共通テストの同日模試を受けて、現時点の学力と志望校とのギャップを把握。合格までのロードマップを描き、さらなる実力向上を図ります。

高校3年次

志望に応じた特化コースへ

進路希望に応じた5つのコースが設けられています。文系・理系に応じて、国公立・難関私大を目指す文系Ⅰコース。国公立・早慶・医学部を目指す理系Ⅰコース。私立上位校に照準を定める文系Ⅱ・理系Ⅱコース。そして高大連携プログラムのもと、獨協大学への推薦資格を得られる獨協コースがあり、現役合格に向けたきめ細かな指導が行われています。

01 HUMANITIES - 1

DOKKYO SAITAMA CURRICULUM

文系Ⅰ

国公立、 難関私大を 志望する

国公立や早慶などの難関私大を志望する生徒が進むコースです。国公立対策として、数学や理科も履修でき、合格が決まる3月半ばまでモチベーションを高く維持します。

文系Ⅰ／カリキュラム

教科	必修	必修選択
国語	論理国語、古典探究	
地歴公民	公民演習	日本史探究、世界史探究から1科目選択＋選択した科目の演習
数学	数学ⅠA	
理科		
外国語	英語コミュニケーションⅢ 英語演習	
保健体育	体育	
総合探究	総合的な探究の時間	
特別活動	ホームルーム	

※自由選択：数学C、地学基礎演習

MESSAGES FROM GRADUATES

2025年度卒業生からメッセージ

国公立大学で国際関係学を学び、将来は国際機関で子供の人権を守るために働きたいと考え、文Ⅰコースを選択。志望校を決める際には、高大連携プログラムでの経験が決め手となりました。先生方にはたくさんのアドバイスをいただいたほか、クラブ活動も並行していた私にあった入試方式についての情報提供、小論文添削や面接など、丁寧なサポートを受け、合格することができました。



筑波大学
社会・国際学群
合格

Y.Y.さん

文系Ⅱ

上位私立大学を志望する

MARCHをはじめとする私立上位校を志望する生徒のためのコースです。

私立文系の受験科目となる、国語・英語・地歴公民を集中的に学び、効率的に実力アップに励みます。

文系Ⅱ／カリキュラム

教科	必修	必修選択
国語	論理国語、古典探究	
地歴公民		日本史探究、世界史探究、地理探究、政治・経済から1科目選択＋選択した科目の演習
数学		数学ⅠA・ⅡB＋数学C（地歴公民に替えて履修）
理科		
外国語	英語コミュニケーションⅢ 英語演習、総合英語	
保健体育	体育	
総合探究	総合的な探究の時間	
特別活動	ホームルーム	

MESSAGES FROM GRADUATES

2025年度卒業生からメッセージ

先生に「日本や世界の文化・文学に幅広く触れてみたい」と相談したところ、早稲田大学の文学部を勧めていただきました。文Ⅱコースを選んだのは、受験科目の国・英・社に専念できるから。すべての授業が受験と実力アップに直結するため、以前よりも真面目に勉強するようになり、やれば身につく、という実感と自信ができました。先生たちの的確なサポートに感謝しています。



早稲田大学
文化構想学部
合格

T.R.さん

理系Ⅰ

国公立、早慶、医学部を志望する

国公立、早慶などの難関私大や医学部を志望する生徒のためのコースです。

理科2科目に加え、大学入学共通テストにも対応できるよう国語・地歴もしっかりと履修可能です。

理系Ⅰ／カリキュラム

教科	必修	必修選択
国語	国語演習	
地歴公民	地理演習	
数学	数学Ⅲ、数学C	
理科	化学、化学演習	物理・生物から1科目選択
外国語	英語コミュニケーションⅢ 英語演習	
保健体育	体育	
総合探究	総合的な探究の時間	
特別活動	ホームルーム	

MESSAGES FROM GRADUATES

2025年度卒業生からメッセージ

高1までは文系だと思っていたのですが、自分の希望と真摯に向き合った結果、宇宙関係の仕事に就きたいという夢が生まれて、理Ⅰコースに進みました。理Ⅰコースではどの授業も高校範囲分を早期に完了し、入試問題演習の時間を豊富に確保してくれます。受験に本気なクラスメイトとお互いに刺激しあえる環境で、モチベーションを高く保てたことが、合格につながったと感じています。



弘前大学
理工学部
合格

S.A.さん

理系Ⅱ

私立理系大学を志望する

MARCHをはじめとする私立上位校を志望する生徒のためのコースです。私立理系の受験科目となる、英語・数学・理科に集中し、演習を積み重ねます。志望校に合わせて、数学の履修範囲を選択することも可能です。

理系Ⅱ／カリキュラム

教科	必修	必修選択
国語		
地歴公民		
数学	数学演習	数学Ⅲ＋数学C、 数学ⅠAⅡB＋数学Cから1つ選択
理科		物理、化学、生物から1科目選択 ＋選択した科目の演習
外国語	英語コミュニケーションⅢ 英語演習	
保健体育	体育	
総合探究	総合的な探究の時間	
特別活動	ホームルーム	

※自由選択：現代文演習、地理演習

MESSAGES FROM GRADUATES

2025年度卒業生からメッセージ

薬学部志望、かつ推薦利用を希望していたため、重要科目となる化学を週8時間学べる理Ⅱコースを選択しました。理Ⅰコースよりも実験授業をたくさん受けられ、理解が深まった点がとてもよかったと思います。受験を控えた限りある時間の中でも、クラブ活動や各種行事を通じて、自分なりに考え、判断を下す経験を積むことができ、自己管理能力や責任感が養われるなど、実り豊かな1年となりました。



明治薬科大学
薬学部
合格

H.H.さん

獨協コース

獨協大学で夢を叶える

系列大学である獨協大学への推薦資格を得られるコースです。16,000字以上の本格的な卒業論文の執筆や、年30冊以上の読書課題を通じ、学問探究の基礎を身につけていきます。

獨協コース／カリキュラム

教科	必修	必修選択
国語	論理国語、古典探究、国語研究	
地歴公民	地歴研究、公民研究	
数学	統計基礎	
理科		
外国語	英語コミュニケーションⅢ 英語研究	
保健体育	体育	
総合探究	総合的な探究の時間	
特別活動	ホームルーム	

「獨協大学への推薦制度」については、P19をご覧ください

MESSAGES FROM GRADUATES

2025年度卒業生からメッセージ

もともと獨協大学・法学部への進学を前提に入学したため、迷わず獨協コースを選びました。将来は法律関係の資格に挑戦したいと考えていたため、高大連携プログラムにも参加。大学の教授から「法学の知識は、文章を読み、解釈し、書くことに生かせる」というアドバイスをいただいたことで、論文やグループワークなど、大学で必要となる授業に積極的に取り組むことができました。



獨協大学
法学部
合格

I.H.さん

MESSAGES FROM GRADUATES

卒業生メッセージ

国立 理系大学 東京科学大学 理学院 数学系 (2年次から)

INSTITUTE OF
SCIENCE TOKYO

N.T.さん

中高6年で身につけた自主性・能動性が、受験にもいきで

中学高校を獨協生として過ごす中、自分の成長を感じたのは「能動的に考える力」がついたことです。この力は受験においてもいかされ、自己分析の精度を高め、時には現実との折り合いをつけながら、自分の考えを実現することができました。中高6年間で出会った多くの先生が、生徒の自主性を尊重し、勉強、部活、課外活動を問わず力強くサポートしてくれました。尊敬できる先生方の後押しもあり、志望大学へと進むことができた今は、将来についてさまざまに思いめぐらせています。大学1年次は数学・物理学・化学など、理工系の基礎教養を学び、2年次からは数学系に所属します。数学研究の道を選ぶか、興味のある教育関係に進むか。いずれ、自ら選択できるよう、教職科目も履修中です。



国立 文系大学 東京外国語大学 言語文化学部 ドイツ語専攻

TOKYO UNIVERSITY OF
FOREIGN STUDIES

S.A.さん

語学へのこだわりを理解し、多くの先生のサポートを得て

私は進学にあたって国際系より言語系に絞ったため、選択肢は非常に狭くなりました。でもそんな私のこだわりを、担任の先生が理解し、丁寧に見守ってくださったのが嬉しかったです。受験の際も、世界史論述、英作文やスピーキング、小論文など、先生の手助けが必要なものが多かったのですが、世界史、現代文、英語、ネイティブの先生たちが親身になって教えてくださいました。東京外国語大学では、主に言語学とドイツ語を勉強しています。大学は予習復習が前提で、授業スピードがとても速いのですが、高校で2年間ドイツ語を習っていたおかげで、基礎がおろそかにならずに授業についていくことができています。緑豊かでのんびりとした雰囲気、質の高い少人数指導が受けられるところも魅力的な大学です。



系列 獨協大学 獨協大学 法学部 総合政策学科

DOKKYO UNIVERSITY

I.T.さん

中高での挑戦、そして経験が、未来につながっていく実感

私は中学からの中入生であり、獨協の自由で穏やかな雰囲気が好きで、そのまま獨協大学に進みました。大学はオールインキャンパスなので、学部を超えて友達ができ、自分自身の視野を広げることができます。大学では国の復興事業として採択されている福島における復興知事業に参加し、福島県田村市の小中高で環境教育などの人材育成に取り組んでいます。高校の大学連携プログラムで、法学部→法曹ではないと知って法学部に進みましたが、現時点では公務員(国家一般か地方上級)を将来の目標と考えています。これもまた、高校で参加した越谷市主催のまちづくり懇談会で、行政への興味が湧いたのがきっかけです。中高を通じて挑戦してきた多彩な体験は、確かに私の未来につながっています。



CLUB ACTIVITY



運動部

- ☐ 野球
- ☐ 硬式テニス
- ☐ バスケットボール
- ☐ ソングリーディング
- ☐ サッカー
- ☐ 陸上競技
- ☐ バレーボール
- ☐ 剣道
- ☐ ラグビー
- ☐ 水泳
- ☐ バドミントン

文化部

- ☐ 吹奏楽
- ☐ 演劇
- ☐ 写真
- ☐ イングリッシュ
- ☐ コーラス
- ☐ 美術
- ☐ 軽音楽
- ☐ サイエンス

同好会

- ☐ 華道
- ☐ 茶道
- ☐ インターアクト
- ☐ 将棋
- ☐ 家庭科

主体性と協調性、
ふたつのチカラを育み
個性を伸ばす
獨協埼玉のクラブ活動

野球部

部員みんなが納得し、練習に打ち込める環境

甲子園県予選ベスト16の実績を持つ野球部ですが、先輩後輩、監督との距離が近く、和気あいあいとした雰囲気です。練習メニューは部員が相談して決めており、みんなが納得して打ち込めるよう、主将としてコミュニケーションを大切にしています。苦しいときでも己を律した経験は、心身を大きく成長させてくれます。



TIES

目標に向かって、かけがえのない仲間と過ごす時間

たとえば、仲間と切磋琢磨し、勝利をめざす時間。たとえば、同じ目標をかけた、困難に立ち向かい、打ち勝つ力。そしてその過程で生まれる意見の交換や、励ましあうあたたかさ。そんな協調性や社会性を育む場となるクラブ活動は、生徒たちにとって人生を歩むうえで貴重な財産となります。



文化部／同好会 *Culture Club*

ATHLETIC CLUB & CULTURE CLUB

写真部

和やかな雰囲気の中、自己の成長も感じられる

写真部のモットーは、『撮る』『見る』『つくる』。仲間と交流し作品を創る課程を大切にしています。毎年のように県大会に入賞している他、近年は関東、全国大会への出品実績も。部長として、期限内でよい作品を仕上げるため、時間配分などを部員に伝えようとする能動性や管理力が身につきました。



K.K.さん

インターアクト同好会

なにをやるのか、自ら考えることが始まり

インターアクト同好会の目標は、地域社会への奉仕や国際交流に取り組むこと。このテーマに沿ってどんな活動をするか、自ら考えることから活動が始まります。私は韓国の同部の学生との交流を行いました。自分と違う背景を持つ人と関わることで視野が広がり、考え方が柔軟になったと感じています。



S.A.さん

SCHOOL EVENT

主体性やリーダーシップを伸ばす、
生徒による生徒のための行事

本校の年間行事は、生徒たちが主体的に計画・実行することを大切にしています。いつもの学習とは異なる環境で、同じ目標に向かって、仲間たちと活発に意見を交わす経験が、協調性やリーダーシップを育てていきます。

EVENT SCHEDULE

年間行事予定

4	☐ 入学式 (高1) ☐ 校内オリエンテーション (高1) ☐ 部活動オリエンテーション ☐ 携帯マナー教室 (高1) ☐ 図書館ガイダンス (高1) ☐ 始業式 ☐ 仮入部期間 (高1) ☐ 学級懇談会	7	☐ 第2回考査 ☐ 大学ガイダンス (高3) ☐ 獨医大見学会・獨大説明会 (高1) ☐ グローバルスタディーズ プログラム (高1) ☐ 大学模擬授業 (高2) ☐ 進路ガイダンス (高1・2) ☐ 終業式 ☐ 夏期講習 ☐ 三者面談 (高3) ☐ AED講習会 (高2)	10	☐ コース別ガイダンス (高2) ☐ 第3回考査 ☐ 創立記念日 ☐ 秋期講習 (高3) ☐ 進路ガイダンス (高1・2)	1	☐ 始業式 ☐ 共通テスト自己採点 (高3) ☐ 特別授業 (高3) ☐ 高校入試
5	☐ 健康診断 ☐ 体育祭 ☐ 授業参観 ☐ 避難訓練 ☐ 第1回考査 ☐ 進路ガイダンス (高3) ☐ 保護者対象進路ガイダンス (高3)	8	☐ イギリス語学研修 ☐ クラブ合宿 ☐ サマーセミナー (高2) ☐ 夏期講習 (高3)	11	☐ 三者面談 ☐ 保護者対象進路ガイダンス (高3) ☐ 併設校推薦入試 (高3) ☐ 薬物乱用防止教室 (高1) ☐ 他大学入試ガイダンス (高3)	2	☐ 探究発表会 (高1) ☐ マラソン大会 ☐ 生徒総会 ☐ 卒業論文発表会 (獨協コース)
6	☐ 生徒総会・生徒会役員選挙 ☐ 保護者対象進路ガイダンス (高1・2) ☐ 保護者対象併設校推薦 ガイダンス (高2)	9	☐ 始業式 ☐ 卒業生を囲む会 (高2) ☐ 蛙鳴祭 (学校祭) ☐ 獨大実力判定試験 (高3) ☐ 科目選択ガイダンス (高2) ☐ 文理別進路ガイダンス (高1) ☐ 科目選択ガイダンス (高1)	12	☐ 第4回考査 ☐ 修学旅行 (高2) ☐ スピーチコンテスト (高1) ☐ 終業式 ☐ 冬期講習	3	☐ 第5回考査 ☐ 卒業式 ☐ 卒業生を囲む会 (高2) ☐ 終業式 ☐ 春期講習 ☐ オーストラリア交換留学 ☐ ドイツ交換留学

01 Message

FIELD TRIP 修学旅行

事前学習のおかげで、気づきの多い旅に1年次から事前学習を行って向かった沖縄への修学旅行。戦災の歴史を知った上で、自らの目で見ると「これか!」とつながる景色や瞬間が、たくさんありました。平和な暮らしは当たり前ではない。そう強く心に残り、感謝が深まる旅になりました。



02 Message

SCHOOL FESTIVAL

あめいさい
蛙鳴祭
(学校祭)

個性とエネルギーに大感激の学校祭! 生徒主体で開催される蛙鳴祭。その実行委員長として、臨機応変な対応力や観察眼が鍛えられる機会が多々ありました。発表や催しをよりよいものにしようと、学校全体がまとまったあの雰囲気。個性とエネルギー溢れる盛り上がりぶりを見て、私も大感激でした。



03 Message

SPORTS FESTIVAL

体育祭

学年を超えて大声援! 団結力が強まる5月の体育祭は、4月のクラス替えからすぐに準備が始まるため、クラスの団結力を一気に強めてくれます。当日は学年を超えて、同じクラスカラーの選手を大応援。生徒も先生も意欲満々で参加し、最後の得点発表まで歓声が響く、楽しいイベントです!



FACILITIES

施設紹介



東京ドーム約2倍の敷地に多彩な施設で、
のびやかな活動を支援



広大な敷地をいかした、充実のスポーツ施設は本校の自慢。300mの陸上トラック、サッカー・ラグビー場、野球場、7面のテニスコート、9レーンのプールなどの屋外施設はもちろん、2つの体育館やトレーニング施設を完備し、躍動する生徒たちを応援します。

- | | |
|--------------------------------|----------|
| 1 グラウンド | 2 テニスコート |
| 3 第1体育館 | 4 第2体育館 |
| 5 PC教室 | 6 プール |
| 7 コミュニティルーム | 8 自習室 |
| 9 理科実験室 | 10 図書館 |
| 11 視聴覚室 (Self Learning Center) | |

SUPPORT

勉学&昼食をサポート

CHECK! SLC* (セルフラーニングセンター)

塾に行かずとも、学びを深められる場を

広々とした視聴覚室は、放課後にはSLC*として活用されています。生徒の意欲に応え、落ち着いた学習環境を提供するほか、チューターである講師から自主学習のサポートを受けることができます。「校内で完結する学習習慣を身に付ければ、予備校や塾に行かずとも学びは深められる」と、高い評価を得ている学習支援体制です。



CHECK! PECOFREE (ペコフリー)

スマホで選べる、栄養士監修スクールランチ

スマートフォンのアプリを使い、栄養士監修のお弁当を簡単に予約できるサービス「PECOFREE」を導入しています。

生徒たちの昼食の選択肢を広げるとともに、ご家庭の負担軽減と食品ロス削減にもつながるサービスです。日替わり弁当や、から揚げ弁当、牛カルビ弁当などが注文できます。



UNIFORM

制服

過ごしやすい学校生活を送るために。

広がる制服の選択肢

CHECK! 制服の詳細は
こちらからご覧ください。



ONE'S FUTURE COURSE

進路概要

獨協埼玉高等学校
進路について

生徒一人ひとりの進路を
共に考え、目標に向けて
合格を目指します。

本校では、特定の生徒だけが難関大学に合格する形ではなく、すべての生徒一人ひとりが自分の進路をしっかり考え、目標の大学に進学できるよう指導しています。

また、獨協大学への推薦としては、単願推薦、併願推薦、獨協コースがあり、全体の2割弱となっています。現役進学は、約9割という高い現役進学率につながっています。

進路実績

独自の進学システムによって、
現役合格が約9割を占めます。

□国公立合格状況(2026年春)

京都大学	1(0)	埼玉大学	3(3)	琉球大学	1(1)
東京藝術大学	1(1)	茨城大学	1(1)	東京都立大学	2(2)
東京学芸大学	1(1)	群馬大学	1(1)	埼玉県立大学	1(1)
東京農工大学	1(1)	信州大学	1(1)	兵庫県立大学	1(0)
筑波大学	1(1)	弘前大学	1(1)	福井県立大学	1(1)
電気通信大学	1(0)	長崎大学	1(1)		
計	20(17)				

()内は現役数

□早慶上理合格状況(2026年春)

早稲田大学	19(11)	慶應義塾大学	8(3)
上智大学	7(7)	東京理科大学	16(15)
計	50(36)		

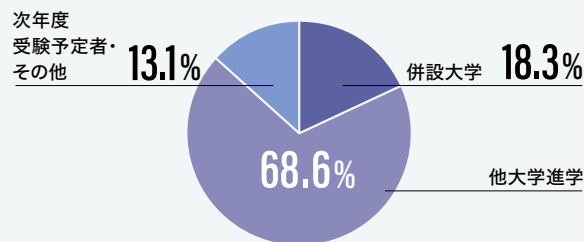
()内は現役数

□GMARCH合格状況(2026年春)

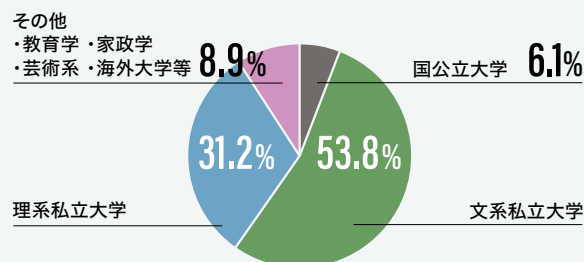
学習院大学	38(34)	明治大学	28(23)
青山学院大学	42(40)	立教大学	35(29)
中央大学	15(13)	法政大学	24(22)
計	182(161)		

()内は現役数

□2026年3月卒業生(360名)の進路内訳



□2026年3月卒業生 他大学進学者(247名)の内訳



大学への推薦制度

高3夏の三者面談で、大学への推薦制度(学校推薦・総合型選抜・指定校推薦)活用について確認をします。希望者には必要書類の準備や面接の練習など、全面的にサポートします。2025年度には、最難関国公立大学の京都大学や、早稲田大学・慶應義塾大学など難関私立大学への合格が実現しました。

獨協大学・獨協医科大学・姫路獨協大学への推薦制度については次ページ(P19)をご覧ください。



獨協学園の各大学との高大連携

本校では獨協学園に設置される三大学と緊密な連携を図り、生徒の進路選択の幅を広げるため、以下のような先進的かつ多様な推薦制度を運用しています。

獨協医科大学への推薦制度

DOKKYO MEDICAL UNIVERSITY

医学部

高大連携強化を目的に、2021年度から獨協医科大学医学部への系列校推薦枠を新設しました。推薦人数は約10名に設定しています。

看護学部

本校に指定校推薦枠があり、成績・出席状況等の条件を満たした上で、推薦入試を受けることができます。

Topics

高大連携プログラム オンライン講演会を開催

本校では以前より獨協医科大学見学会を実施しておりますが、2021年度から、大学の協力を得て、医学や医師の仕事に関心のある生徒（中学3年と高校1～3年の希望者）を対象に、オンライン講演会「いがくへのいざない」を開催しています。現役の医師や研究者から仕事や研究内容について説明を受けたり、獨協医科大学で学ぶ本校卒業生から高校時代や大学受験の体験について話してもらったりと、様々な観点から医学や医師について知識を深めることができるプログラムとなっています。



獨協大学への推薦制度

DOKKYO UNIVERSITY

1 獨協コース 外国語学部（ドイツ語学科・フランス語学科）／国際教養学部／経済学部／法学部

獨協大学との高大連携プログラムを履修して、推薦資格が与えられるコースです。成績・出席状況等の条件を満たし、『卒業論文』を執筆・完成させたうえで上記の各学部・学科に進学します。

研究科目

国語や英語といった通常の教科科目の他に「国語研究」や「英語研究」といった科目を設けています。ディスカッションやプレゼンテーションなどを取り入れることで、発信力や受信力、論理的思考力などを養い、知識を身に付けるだけに留まらないより深い学びを行います。

読書課題

進学を希望する学科ごとに年間30冊以上の課題図書を用意しています。1冊ごとに概略と感想をレポートにして提出するもので、文学作品から社会評論まで、幅広い本に触れることになります。本校の2人の司書にサポートを受けながら獨協大学図書館の蔵書も利用可能となるなど、多くの読書機会があります。

卒業論文

約16,000字の本格的な論文を執筆します。生徒一人ひとりに対し、専任の指導教員がつき、論文指導に加え、2カ月に1回程度、獨協大学の教授を交えて進捗を報告する機会があります。生徒と一緒に教授の指摘を受け、一緒に学びながら論文を仕上げていきます。

2 単願推薦 外国語学部（英語学科・交流文化学科）

外国語学部英語学科と交流文化学科を第一志望とする生徒が対象です。獨協コースのような卒業論文はなく、成績や出席状況等の推薦の条件を満たし、推薦入試に合格した場合は獨協大学に進学します。

3 併願推薦 外国語学部（英語学科・交流文化学科・ドイツ語学科）／国際教養学部／経済学部／法学部

獨協大学への推薦を得ながら他大学の受験をすることが可能です。単願推薦と同じく成績や出席状況等の推薦の条件がありますが、単願推薦よりもやや推薦要件の基準が高くなります。大学入試改革が始まり、有名私大を中心に入学試験が難化している中、安心して志望校に挑戦することができます。

Topics

獨協大学説明会を実施

高校1年生を対象に獨協大学説明会を実施しています。大学では何を学ぶのか、大学を選ぶ基準は何か。漠然とした疑問や不安を、併設大の見学を通して少しでも解消してほしいと考え企画しています。当日は学部や学科の紹介に加え、本校卒業生が案内するキャンパスツアーや質疑応答など、多角的に大学について知る良い機会となっています。



大学説明会の様子を動画でご覧ください。



Topics

学生証を提示で、獨協大学図書館が利用できます。



本校の生徒であれば、学生証を提示すれば獨協大学図書館を利用できます。生徒にとって落ち着いた環境で勉強できることは、勉強のモチベーションになっています。

姫路獨協大学への推薦制度

HIMEJI DOKKYO UNIVERSITY

医療保健学部・看護学部

本校に指定校推薦枠があり、成績・出席状況等の条件を満たした上で、推薦入試を受けることができます。

併設校

獨協大学	埼玉県草加市学園町1-1 TEL.048-946-1641(代) 東京メトロ日比谷線・半蔵門線乗り入れ 東武スカイツリーライン(獨協大学前(草加松原)駅)
------	--

□学部

外国語学部	ドイツ語学科/英語学科/フランス語学科/交流文化学科
国際教養学部	言語文化学科
経済学部	経済学科/経営学科/国際環境経済学科
法学部	法律学科/国際関係法学科/総合政策学科

□大学院

法学研究科	法律学専攻(博士前期・後期課程)
外国語学研究科	ドイツ語学専攻(博士前期・後期課程) 英語学専攻(博士前期・後期課程) フランス語学専攻(博士前期・後期課程)
経済学研究科	経済経営・情報専攻(博士前期・後期課程)

獨協医科大学	栃木県下都賀郡壬生町北小林880 TEL.0282-86-1111(代) 東武宇都宮線(おもちゃのまち駅)
--------	--

□学部

医学部	獨協医科大学病院
看護学部	獨協医科大学埼玉医療センター
□専攻科	助産学専攻科
□大学院	獨協医科大学日光医療センター

□大学院	医学研究科(博士課程) 看護学研究科
------	-----------------------

獨協医科大学附属 看護専門学校	栃木県下都賀郡壬生町北小林880 TEL.0282-87-2250(代) 東武宇都宮線(おもちゃのまち駅)
--------------------	--

□医療専門課程看護学科(3年課程)

獨協医科大学附属 看護専門学校	埼玉県三郷市彦成3-11-21 TEL.048-948-7580(代) JR武蔵野線(吉川美南駅) 三郷校
--------------------	---

□医療専門課程看護学科(3年課程)

姫路獨協大学	兵庫県姫路市上大野7-2-1 TEL.079-223-2211(代) JR山陽本線・山陽新幹線(姫路駅)または山陽電鉄(山陽姫路駅)
--------	--

□学群・学部

人間社会学群	国際言語文化学類/現代法律学類/産業経営学類
医療保健学部	理学療法学科/作業療法学科 言語聴覚療法学科/臨床工学科
薬学部	医療薬学科
看護学部	看護学科

□大学院(修士課程)

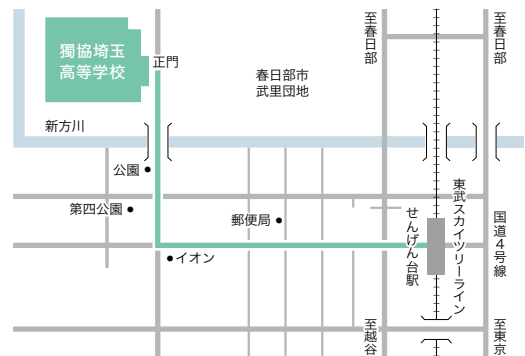
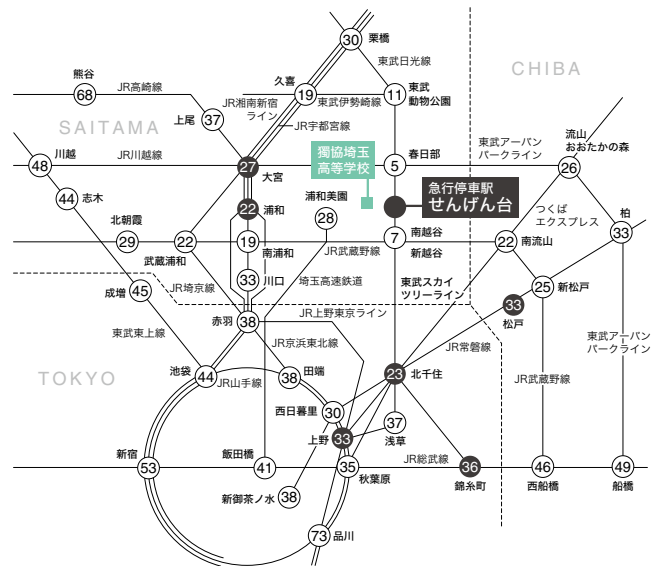
経済情報研究科	会計コース/マネジメントコース 情報システムコース/医療マネジメントコース 自由設計コース
---------	---

獨協中学校 獨協高等学校	東京都文京区関口3-8-1 TEL.03-3943-3651(代) 東京メトロ有楽町線(護国寺駅)(江戸川橋駅)、 副都心線(雑司が谷駅)、JR目白駅より都バス(椿山荘東京前)
-----------------	--

獨協埼玉中学校	※本校同敷地内
---------	---------

ACCESS INFORMATION

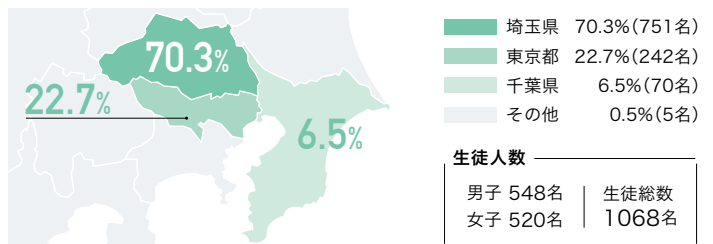
- 「せんげん台」まで、北千住・浦和・大宮から 約25分
- 上野・松戸・錦糸町から 約35分



- 東京メトロ日比谷線・半蔵門線直通 東武スカイツリーライン
「せんげん台」駅西口より朝日バス「獨協埼玉中学・高校」行き7分

居住地域

令和8年度 居住地別生徒割合



生徒人数

男子 548名	生徒総数
女子 520名	1068名

入試関連 行事	入試問題解説会		8月22日(土)
	学校説明会 個別相談会	第1回	9月20日(日)
		第2回	10月25日(日)
		第3回	11月22日(日)
		第4回	12月20日(日)
	個別相談会	第5回	12月25日(金)

入試	入試	月日	曜日	科目	会場
	単願入試	1月22日	(金)	国・英・数・面接	本校
出願開始 12月1日(火)	第1回併願入試			国・英・数	本校
	第2回併願入試	1月23日	(土)	国・英・数	本校



学校法人 獨協学園
獨協埼玉高等学校

〒343-0037 埼玉県越谷市恩間新田寺前316
TEL.048-977-5441(代) FAX.048-977-2031
<https://www.dokkyo-saitama.ed.jp/>

